

学校施設の適正規模・適正配置の検討を行っています



～学校施設の適正規模・適正配置に関する方針策定に向けて～

今後の児童生徒数の減少を視野に、将来を見据えたより良い教育環境づくりを目指すために、国・都の動向や本市の他の計画との整合性を図りながら、保護者・地域住民・学校等で構成された懇談会の中で検討を行っています。

現在及びこれから想定される課題

老朽化している学校の施設保全・改修

少子高齢化社会に伴う学齢人口の減少への対応

将来を見据えた地域コミュニティづくり

必要な視点

学校教育の視点

多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて一人一人の資質や能力を伸ばしていくという学校の特質を踏まえた一定の集団規模を確保

教育環境の視点

今後の学校教育の進展や情報技術の進展等に対応できる持続可能な教育環境の確保

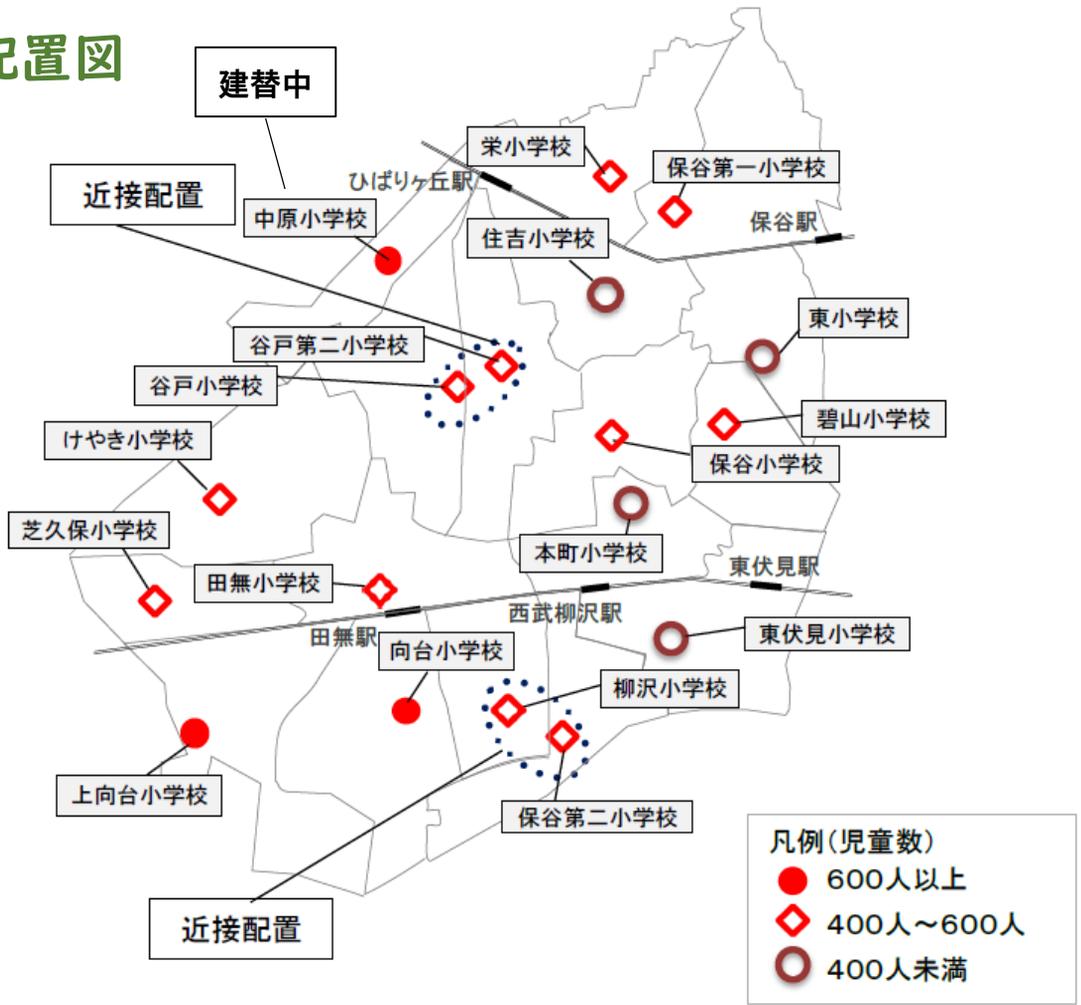
地域の視点

学校に愛着を持っている方々や思い出を持った方々と、これから生まれてくる子どもたちのことを考え、地域住民の理解と協力を得ながら丁寧な対応

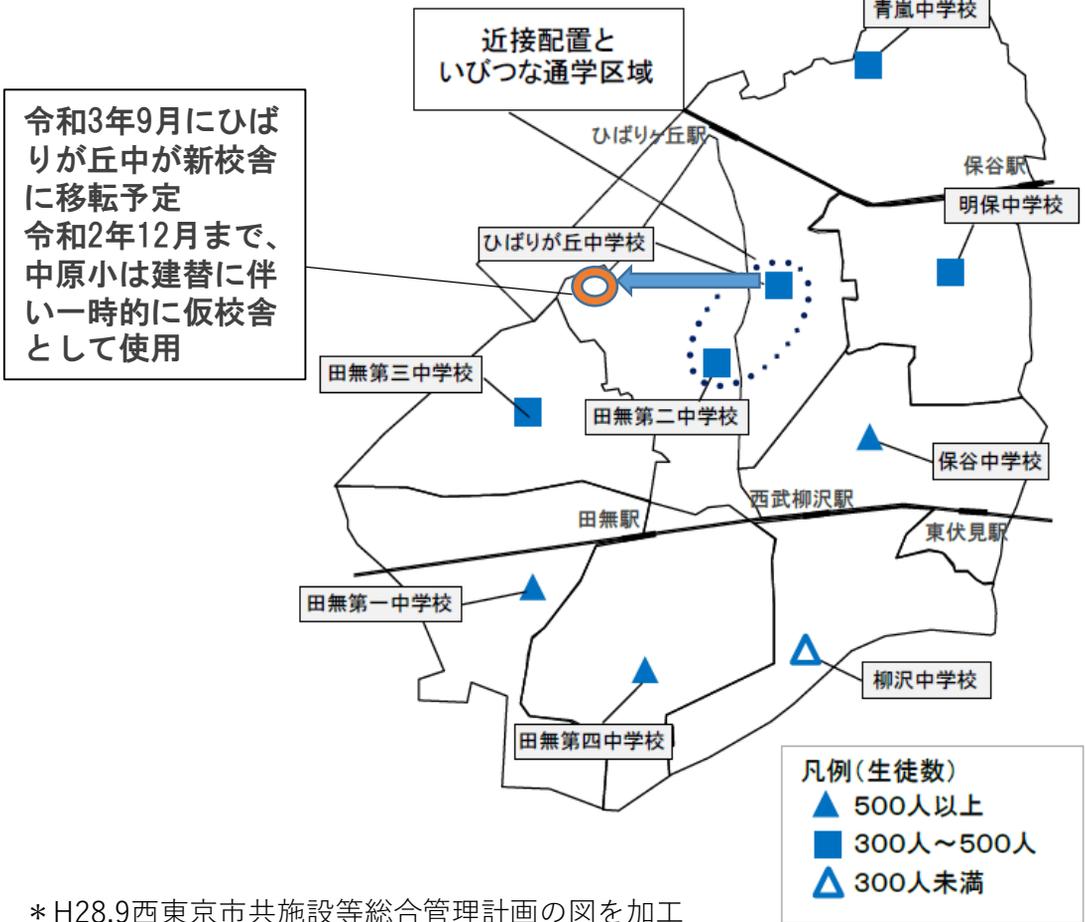
複合化の視点

最も身近な公共施設として、地域コミュニティの核としての機能を有する複合化

小学校配置図



中学校配置図



* H28.9西東京市共施設等総合管理計画の図を加工

これまでの取組と現状

市内の小・中学校の半数以上が昭和30～40年代に建設された建物で、施設の老朽化が進んでいる状況です。また、住宅開発による大規模校化が進んでいる学校がある一方、小規模校化が進んでいる学校もあり、これまで学校施設適正規模・適正配置に関する方針（H20.11）を基に課題解消に向けて取り組んできています。

住吉小、泉小、保谷小及び本町小の小規模化と近接(縦列)への対応では、平成26年度末に泉小と住吉小の統合を実施 ⇒ 泉小の閉校

- クラス替えができない状況の解消と校内体制の充実
- 児童数の増加に伴う集団生活の中での多様な考えに触れる機会、互いに切磋琢磨する力を醸成する機会の増加、統合校の教育環境の充実
- 小規模校の近接の解消 ○財政的効果による市政運営の充実
- 泉小跡地は、公園、高齢・障害者福祉施設、一部売却等で活用

田無第二中とひばりが丘中の近接といびつな通学区域は、ひばりが丘中の老朽化に伴う移転建替に併せ、通学区域見直しにより課題解消、中原小の老朽化に伴う建替は、ひばりが丘中の新校舎を仮校舎として使用



- 老朽化に伴うひばりが丘中の建替を実施
- 中原小は、現在地で建替えることとし、新校舎を建設する間、ひばりが丘中の新校舎を一時的に仮校舎として使用
- 中原小の仮設校舎の建築を省略することで、学習環境が確保（校庭の確保など）できるとともに、仮設校舎の経費を削減



極めていびつな形となっていた、ひばりが丘中学校の通学区域の問題を令和3年度から解消

学校施設の老朽化への対応と合併以降課題となっている近接の問題

学校施設の老朽化に加え、地理的に近接となっている状況があり、児童数を注視しながら今後の対応について検討していきます。多様な学習活動に対応した機能的な学校施設の整備を推進することや地域の実情や需要動向を勘案し、周辺施設との複合化を検討していくこととします。

検討の方向性について

今現在、方針見直しに向けて、以下の方向性などを懇談会で議論しています。

学級数や児童生徒数を踏まえた教育上の課題の分析

これからの時代に求められる教育内容や指導方法の改善の方向性も勘案しつつ、現在の学級数や児童生徒数の元で具体的にどのような教育上の課題があるかを分析します。

施設の更新時期や施設の有効活用を踏まえた検討

人口ビジョンによれば、児童生徒数が減少傾向にある中で、今後の厳しい財政状況での施設更新の視点も踏まえ、10～40年後の学区域ごとに児童生徒数を分析し、学校施設の適正規模・適正配置及び有効活用について検討します。

学級の規模の考え方

多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通じて一人一人の資質や能力を伸ばしていくという学校の特質を踏まえ、小・中学校では一定の集団規模（小学校：1学年2学級以上〔12学級以上〕、中学校：1学年3学級以上〔9学級以上〕）を確保できるような方向で検討しています。

地域コミュニティの核としての複合化

地域により人口構造も異なる中で、地域コミュニティの核としての機能を有する複合施設としてのあり方について検討します。

地域住民の理解と丁寧な対応

実際の統廃合等にあたっては、児童生徒、保護者のほか、学校に愛着を持っている方々や思い出を持った方々と、これから生まれてくる子どもたちのことを考え、地域住民の理解と協力を得ながら丁寧な対応をしていきます。

